



**JPN Class**

Online school - 日本語で学ぼう

# 国語の学習

## 小学校

## 六年生

## 十二月 第②週



# 学習を始める前に

## ①必ず用意してください

### ・ノート

(学習しやすいように、漢字のノートと国語のノートを分けるなど工夫をすること。)

### ・筆記用具 (赤ペンも用意すること。)

## ②注意

・大事だと思うところはノートに書いてください。

・このビデオで使っているスライドを印刷したい人は、最後の**お知らせ**を見てください。

・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示に従ってください。



・必要があるときは、ビデオを止めたり、もう一度ビデオを見たりするなど、それぞれ工夫をください。

## 先週の宿題から

### 1. 漢字

新しい漢字を学習しましょう。

### 2. 音読

「平和のとりでを築く」を読みましょう。

### 3. 言葉の学習

① 「破かい」の反対の意味の言葉はどれでしょう。

ア 進歩

イ 発展

ウ 建設

② 「ひときわ」を使って、短文を作りましょう。

わたしの帽子はとても大きく、大勢の中でもひと  
きわ目立っていました。

③ 「手厚い」の正しい使い方はどちらでしょう。

ア 手厚い損害を受けた。

イ 手厚い看病かんを受けた。

## 漢字テスト①

読み方をノートに書きましょう。

傷

放射線

一刻

補強

加盟

貴重

認める



## 漢字テスト①

読み方をノートに書きましょう。

答え合わせをしましょう。

傷

きず

放射線

ほうしやせん

一刻

いっこく

補強

ほきよう

加盟

かめい

貴重

きちよう

認める

みとめる

## 漢字テスト②

漢字をノートに書きましよう。

きず

ほうしやせん

いっかく

ほきよう

かめい

きちよう

みとめる



## 漢字テスト②

漢字をノートに書きましょう。

答え合わせをしましょう。

きず

傷

ほうしゃせん

放射線

いっしょく

一刻

ほきょう

補強

かめい

加盟

きちょう

貴重

みとめる

認める

平和のとりでを築く

ひろしま

ばくだん

おおむた  
大牟田 稔 みのる

広島市には、一発の原子爆弾で破壊され、そのままの形で今日まで保存されてきた「原爆ドーム」とよばれる建物がある。この原爆ドームが、平和を築き、戦争をいましめるための建物として、**ユネスコの世界遺産**への仲間入りを果たしたとき、わたしは、建築されてからこの日まで、この傷だらけの建物がたどってきた年月を思わずにはいられなかった。その年月は、わたしたちの父や祖父母たちが生きてきた時代、そして、社会が激しく変わっていった時代と重なる。

「原爆ドーム」は、広島市のほぼ中心を流れる川のほとりに建っている。もともとは、**物産陳列館**として、一九一五年（大正四年）に完成した。ヨーロッパ出身の若い建築家が設計した鉄骨・れんが造りの三階建てで、建物の真ん中には、**楕円形**の丸屋根（ドーム）が五階の高さにつき出ている。建てられた当時は、小さいながら、**ひととき**目立つ建物だったという。

この建物は、広島を取り巻く時代の流れをじつと見守ってきた。この建物がかげを落とす川には、荷物を運ぶ小ぶねが行きかっていたし、夏になると、子どもたちが水遊びや水泳を楽しんでいた。また、小学生たちの絵や書の作品展の会場としても、この建物は多くの市民に親しまれていた。

## 《新しい漢字》

傷きず

## 《言葉の意味》

ユネスコ

教育・科学・文化を通じて世界の平和につくすために設立された国連の機関。

## 物産陳列館

広島県の産業をすすめるために建てられた展示会場。その後、**産業奨励館**などと、名前が何度か変わった。







被爆した広島市街の様子

一九四五年（昭和二十年）八月六日午前八時十五分、よく晴れた夏空が広がる朝、広島市に原子爆弾が投下された。それは、この建物にほど近い、約六百メートルの上空で爆発した。強烈な熱線と爆風が放射線とともに市街をおそった。市民の多くは一瞬のうちに生命をうばわれ、川は死者でうまるほどだった。ようやく生き残った人々も傷つき、その多くは死んでいった。

爆心地に近かったこの建物は、たちまち炎上し、中にいた人々は全員なくなったという。建物は、ほぼ真上からの爆風を受けたため、全焼はしたものの、れんがと鉄骨の一部は残った。丸屋根の部分は、支柱の鉄骨がドームの形となり、この傷だらけの建物の最大の特徴を、後の時代にとどめることとなった。原爆ドームを保存するか、それとも取りこわしてしまうか、戦後間もないころの広島では議論が続いた。保存反対論の中には、「原爆ドームを見ていると、原爆がもたらしたむごたらしいありさまを思い出すので、一刻も早く取りこわしてほしい。」という意見もあった。



市民の意見が原爆ドーム保存へと固まったのは、一九六〇年（昭和三十五年）の春、急性白血病でなくなった一少女の日記がきっかけであった。赤ちゃんだったころに原爆の放射線を浴びたその少女は、十数年たって、突然、被爆が原因とみられる病にたおれたのだった。残された日記には、あの痛々しい産業奨励館だけが、いつまでも、おそるべき原爆のことを後世にうったえかけてくれるだろう―、と書かれていた。この日記に後おしされて、市民も市役所も「原爆ドーム永久保存」に立ち上がったのである。保存と言っても、傷ついた建物だけに簡単ではない。風や雨、雪に打たれ、震動にさらされる原爆ドームには、何より補強工事が急がれた。このことが新聞やテレビで伝えられると、全国から保存を願う手紙や寄付が次々と広島市に届けられるようになった。その後、補強工事は何度かくり返され、今の形を保っている。

日本が一九九二年（平成四年）にユネスコの世界遺産条約に加盟した直後から、広島では、原爆ドームを世界遺産にしようという動きが高まった。そして、その動きは、たちまち全国へと広がっていった。この市民中心の活動は、原爆ドームが世界遺産に指定される一九九六年（平成八年）まで続いたのである。

世界遺産は、人間の歴史に大きな役割を果たした文化遺産と、地球上にある貴重な自然遺産を、未来に向けて大切に守っていくために、ユネスコと世界の国々が調査し、指定していく制度である。エジプトのピラミッドや、ギリシャのオリンピックア遺跡など、すでに七百か所以上、世界遺産として**手厚く**保護されている。日本では原爆ドームより前に、**姫路城**や**屋久島**などが選ばれている。

《新しい漢字》

補強

加盟

貴重

原爆ドームが世界遺産の候補として、世界の国々の審査を受けることになったとき、わたしは、ちよっぴり不安を覚えた。それは、原爆ドームが、戦争の被害を強調する遺跡であること、そして、規模が小さいうえ、歴史も浅い遺跡であることから、果たして世界の国々によって認められるだろうかと思っただからであった。しかし、心配は**無用**だった。決定の知らせが届いたとき、わたしは、世界の人々の、平和を求める気持ちの強さを改めて感じたのだった。痛ましい姿の原爆ドームは、原子爆弾が人間や都市にどんな**惨害**をもたらすかをわたしたちに無言で告げている。未来の世界で核兵器を二度と使ってはいけない、いや、核兵器はむしろ不必要だと、世界の人々に**警告**する**記念碑**なのである。

国連のユネスコ憲章には、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」と記されている。原爆ドームは、それを見る人の心に平和のとりでを築くための世界の遺産なのだ。

《新しい漢字》  
みと  
認める



核兵器開発反対 (パキスタン)

## 内容の確認をしましょう

広島市には、一発の原子爆弾で破壊され、そのままの形で今日まで保存されてきた「原爆ドーム」とよばれる建物がある。この原爆ドームが、平和を築き、戦争をいしましめるための建物として、**ユネスコ**の世界遺産への仲間入りを果たしたとき、わたしは、建築されてからこの日まで、この傷だらけの建物がたどってきた年月を思わずにはいられなかった。その年月は、わたしたちの父母や祖父母たちが生きてきた時代、そして、社会が激しく変わっていった時代と重なる。

「原爆ドーム」は、広島市のほぼ中心を流れる川のほとりに建っている。もともとは、**物産陳列館**として、一九一五年（大正四年）に完成した。ヨーロッパ出身の若い建築家が設計した鉄骨・れんが造りの三階建てで、建物の真ん中には、楕円形の丸屋根（ドーム）が五階の高さにつき出ている。建てられた当時は、小さいながら、**ひときわ**目立つ建物だったという。

この建物は、広島を取り巻く時代の流れをじっと見守ってきた。この建物がかげを落とす川には、荷物を運ぶ小ぶねが行きかっていたし、夏になると、子どもたちが水遊びや水泳を楽しんでいた。また、小学生たちの絵や書の作品展の会場としても、この建物は多くの市民に親しまれていた。

(1) 「原爆ドーム」が世界遺産となるまでの年月は、どんな時代と重なるかと、筆者は考えていますか？二つ書きましよう。

- ・ ( ) 時代
- ・ ( ) 時代

(2) 建てられた当時の「原爆ドーム」について、まとめましよう。

( ) 年（大正四年）、( ) として建てられた。鉄骨・れんが造りの( ) 建てで、真ん中には楕円形の( ) (ドーム) がつき出ている。小さいながら( ) 建物だった。

(3) 建てられた当時の「原爆ドーム」は、市民のにとってどんな建物でしたか。まとめましよう。



## 内容の確認をしましょう

広島市には、一発の原子爆弾で破壊され、そのままの形で今日まで保存されてきた「原爆ドーム」とよばれる建物がある。この原爆ドームが、平和を築き、戦争をいましめるための建物として、**ユネスコの世界遺産**への仲間入りを果たしたとき、わたしは、建築されてからこの日まで、この傷だらけの建物がたどってきた年月を思わずにはいられなかった。その年月は、わたしたちの父母や祖父母たちが生きてきた時代、そして、社会が激しく変わっていった時代と重なる。

「原爆ドーム」は、広島市のほぼ中心を流れる川のほとりに建っている。もともとは、**物産陳列館**として、一九一五年（大正四年）に完成した。ヨーロッパ出身の若い建築家が設計した鉄骨・れんが造りの三階建てで、建物の真ん中には、楕円形の丸屋根（ドーム）が五階の高さにつき出ている。建てられた当時は、小さいながら、**ひときわ目立つ建物**だったという。

この建物は、広島を取り巻く時代の流れをじっと見守ってきた。この建物がかげを落とす川には、荷物を運ぶ小ぶねが行きかっていたし、夏になると、子どもたちが水遊びや水泳を楽しんでいた。また、小学生たちの絵や書の作品展の会場としても、この建物は多くの市民に親しまれていた。

(1) 「原爆ドーム」が世界遺産となるまでの年月は、どんな時代と重なるかと、筆者は考えていますか？二つ書きましよう。

- ・ **（わたしたちの父母や祖父母たちが生きてきた）** 時代
- ・ **（社会が激しく変わっていった）** 時代

(2) 建てられた当時の「原爆ドーム」について、まとめましよう。

**（一九一五）**年（大正四年）、**（物産陳列館）**として建てられた。鉄骨・れんが造りの**（三階）**建てで、真ん中には楕円形の**（丸屋根）**（ドーム）がつき出ている。小さいながら**（ひときわ目立つ）**建物だった。

(3) 建てられた当時の「原爆ドーム」は、市民のにとってどんな建物でしたか。まとめましよう。

原爆ドームがかげを落とす川は、小ぶねが行きかい、

夏には子どもたちが遊んでした。小学生の作品展の

会場としても、多くの市民に親しまれた。



一九四五年（昭和二十年）八月六日午前八時十五分、よく晴れた夏空が広がる朝、広島市に原子爆弾が投下された。それは、この建物にほど近い、約六百メートルの上空で爆発した。強烈な熱線と爆風が放射線とともに市街をおそった。市民の多くは一瞬のうちに生命をうばわれ、川は死者でうまるほどだった。ようやく生き残った人々も傷つき、その多くは死んでいった。

**爆心地**に近かったこの建物は、たちまち炎上し、中にいた人々は全員なくなったという。建物は、ほぼ真上からの爆風を受けたため、全焼はしたものの、れんがと鉄骨の一部は残った。丸屋根の部分は、支柱の鉄骨がドームの形となり、この傷だらけの建物の最大の特徴を、後の時代にとどめることとなった。

② 原爆ドームを保存するか、それとも取りこわしてしまいか、戦後間もないころの広島では議論が続いた。保存反対論の中には、「原爆ドームを見ていると、原爆がもたらした**むごたらしい**ありさまを思い出すので、一刻も早く取りこわしてほしい。」という意見もあった。

ひろしま  
(1) 広島市に原子爆弾が投下された年月日と時刻を書きましょう。

(2) ー線①「この傷だらけの建物の最大の特徴」とはなんですか。次から選びましょう。

- ア 全焼しながらも残った、かべのれんがと鉄骨の一部。
- イ 熱線と爆風でねじ曲がった太い鉄骨。
- ウ ドームの形に残った、丸屋根の支柱の鉄骨。

(3) ー線②「原爆ドームを保存するか、それとも取りこわしてしまいか」という議論の中で、保存に反対する意見の理由として、どんなものがありましたか。



一九四五年（昭和二十年）八月六日午前八時十五分、よく晴れた夏空が広がる朝、広島市に原子爆弾が投下された。それは、この建物にほど近い、約六百メートルの上空で爆発した。強烈な熱線と爆風が放射線とともに市街をおそった。市民の多くは一瞬のうちに生命をうばわれ、川は死者でうまるほどだった。ようやく生き残った人々も傷つき、その多くは死んでいった。

**爆心地**に近かったこの建物は、たちまち炎上し、中にいた人々は全員なくなったという。建物は、ほぼ真上からの爆風を受けたため、全焼はしたものの、れんがと鉄骨の一部は残った。丸屋根の部分は、支柱の鉄骨がドームの形となり、この傷だらけの建物の最大の特徴を、後の時代にとどめることとなった。

② 原爆ドームを保存するか、それとも取りこわしてしまいか、戦後間もないころの広島では議論が続いた。保存反対論の中には、「原爆ドームを見ていると、原爆がもたらしたむごたらしいありさまを思い出すので、一刻も早く取りこわしてほしい。」という意見もあった。

ひろしま  
① 広島市に原子爆弾が投下された年月日と時刻を書きましょう。

一九四五年（昭和二十年） 八月六日 午前八時十五分

② ー線①「この傷だらけの建物の最大の特徴」とはなんですか。次から選びましょう。

ア 全焼しながらも残った、かべのれんがと鉄骨の一部。

イ 熱線と爆風でねじ曲がった太い鉄骨。

ウ  ドームの形に残った、丸屋根の支柱の鉄骨。

③ ー線②「原爆ドームを保存するか、それとも取りこわしてしまいか」という議論の中で、保存に反対する意見の理由として、どんなものがありましたか。

原爆ドームを見ていると、原爆がもたらしたむごたらしいありさまを思い出すという理由。



① 市民の意見が原爆ドーム保存へと固まったのは、一九六〇年（昭和三十五年）の春、急性白血病でなくなった一少女の日記がきっかけであった。赤ちゃんだったところに原爆の放射線を浴びたその少女は、十数年たって、突然、被爆が原因とみられる病にたおれたのだった。残された日記には、あの痛々しい産業奨励館だけが、いつまでも、おそるべき原爆のことを後世にうたえかけてくれるだろうー、と書かれていた。この日記に後おしされて、市民も市役所も「原爆ドーム永久保存」に立ち上がったのである。

保存と言っても、傷ついた建物だけに簡単ではない。風や雨、雪に打たれ、震動にさらされる原爆ドームには、何より補強工事が急がれた。このことが新聞やテレビで伝えられると、全国から保存を願う手紙や寄付が次々と広島市に届けられるようになった。その後、補強工事は何度かくり返され、今の形を保っている。

日本が一九九二年（平成四年）にユネスコの世界遺産条約に加盟した直後から、広島では、原爆ドームを世界遺産にしようという動きが高まった。そして、その動きは、たちまち全国へと広がっていった。この市民中心の活動は、原爆ドームが世界遺産に指定される一九九六年（平成八年）まで続いたのである。

(1) ー線①「市民の意見が原爆ドーム保存へと固まった」のは、①だれの、②どんな言葉がきっかけでしたか。

① 赤ちゃんだったところに、（ ）の放射線を浴びて、十数年たって、被爆が原因とみられる（ ）で亡くなった少女。

②

(2) 原爆ドームを保存するために必要だったのは、どんなことですか。また、そのために全国の人々からどんなものが届きましたか。

・

(3) 原爆ドームを世界遺産にしようという活動は、だれを中心に行われ  
ましたか。





① 市民の意見が原爆ドーム保存へと固まったのは、一九六〇年（昭和三十五年）の春、急性白血病でなくなった一少女の日記がきっかけであった。赤ちゃんだったところに原爆の放射線を浴びたその少女は、十数年たって、突然、被爆が原因とみられる病にたおれたのだった。残された日記には、あの痛々しい産業奨励館だけが、いつまでも、おそるべき原爆のことを後世にうったえかけてくれるだろうー、と書かれていた。この日記に後おしされて、市民も市役所も「原爆ドーム永久保存」に立ち上がったのである。

保存と言っても、傷ついた建物だけに簡単ではない。風や雨、雪に打たれ、震動にさらされる原爆ドームには、何より補強工事が急がれた。このことが新聞やテレビで伝えられると、全国から保存を願う手紙や寄付が次々と広島市に届けられるようになった。その後、補強工事は何度かくり返され、今の形を保っている。

日本が一九九二年（平成四年）にユネスコの世界遺産条約に加盟した直後から、広島では、原爆ドームを世界遺産にしようという動きが高まった。そして、その動きは、たちまち全国へと広がっていった。この市民中心の活動は、原爆ドームが世界遺産に指定される一九九六年（平成八年）まで続いたのである。

(1) ー線①「市民の意見が原爆ドーム保存へと固まった」のは、①だけ  
の、②どんな言葉がきっかけでしたか。

① 赤ちゃんだったところに、（原爆）の放射線を浴びて、十数年たって、被爆が原因とみられる（急性白血病）で亡くなった少女。

② あの痛々しい産業奨励館だけが、いつまでも、おそるべき原爆のこ  
とを後世にうったえかけてくれるだろう。

(2) 原爆ドームを保存するために必要だったのは、どんなことですか。  
また、そのために全国の人々からどんなものが届きましたか。

- ・ 雨風や震動から原爆ドームを守る補強工事が必要だった。
- ・ 寄付や手紙が届けられた。

(3) 原爆ドームを世界遺産にしようという活動は、だれを中心に行われ  
ましたか。

市民中心



世界遺産は、人間の歴史に大きな役割を果たした文化遺産と、地球上にある貴重な自然遺産を、未来に向けて大切に守っていくために、ユネスコと世界の国々が調査し、指定していく制度である。エジプトのピラミッドや、ギリシャのオリンピア遺跡など、すでに七百か所以上、世界遺産として**手厚く**保護されている。日本では原爆ドームより前に、ひめじ姫路城やじょうやくしま屋久島などが選ばれている。

原爆ドームが世界遺産の候補として、世界の国々の審査を受けることになったとき、わたしは、ちよっぴり不安を覚えた。それは、原爆ドームが、戦争の被害を強調する遺跡であること、そして、規模が小さいうえ、歴史も浅い遺跡であることから、<sup>①</sup>果たして世界の国々によって認められるだろうかと思っただけからであつた。しかし、心配は**無用**だつた。決定の知らせが届いたとき、わたしは、世界の人々の、平和を求めめる気持ちの強さを改めて感じたのだつた。

痛ましい姿の原爆ドームは、原子爆弾が人間や都市にどんな**惨害**をもたらすかをわたしたちに無言で告げている。未来の世界で核兵器を二度と使つてはいけ**ない**、いや、核兵器はむしろ不必要だと、世界の人々に警告する**記念碑**なのである。

(1) 日本で、原爆ドームよりも前に、世界遺産に選ばれていたものとして挙げられている例を二つ書きましよう。

(2) 原爆ドームが世界遺産の候補になったとき、筆者が「線①「果たして世界の国々によって認められるだろうかと思つた」のは、どんな理由からですか。二つ書きましよう。

(3) 原爆ドームが世界遺産に指定されたという知らせが届いたとき筆者は何を感じましたか。

(4) 原爆ドームは、人々にどんなことを伝えていきますか。



( ) が人間や都市にどんな惨害をもたらすかということ。

( ) を二度と使つてはいけない、( ) だということ。

世界遺産は、人間の歴史に大きな役割を果たした文化遺産と、地球上にある貴重な自然遺産を、未来に向けて大切に守っていくために、ユネスコと世界の国々が調査し、指定していく制度である。エジプトのピラミッドや、ギリシャのオリンピア遺跡など、すでに七百か所以上、世界遺産として**手厚く**保護されている。日本では原爆ドームより前に、**姫路城**や**屋久島**などが選ばれている。

原爆ドームが世界遺産の候補として、世界の国々の審査を受けることになったとき、わたしは、ちよっぴり不安を覚えた。それは、原爆ドームが、戦争の被害を強調する遺跡であること、そして、規模が小さいうえ、歴史も浅い遺跡であることから、<sup>①</sup>果たして世界の国々によって認められるだろうかと思っただからであつた。しかし、心配は**無用**だつた。決定の知らせが届いたとき、わたしは、世界の人々の、平和を求める気持ちの強さを改めて感じたのだつた。

痛ましい姿の原爆ドームは、原子爆弾が人間や都市にどんな**惨害**をもたらすかをわたしたちに無言で告げている。未来の世界で核兵器を二度と使つてはいけ**ない**、いや、核兵器はむしろ不必要だと、世界の人々に**警告**する**記念碑**なのである。

(1) 日本で、原爆ドームよりも前に、世界遺産に選ばれていたものとして挙げられている例を二つ書きましよう。

**姫路城**      **屋久島**

(2) 原爆ドームが世界遺産の候補になったとき、筆者が「線①」果たして世界の国々によって認められるだろうかと思つた」のは、どんな理由からですか。二つ書きましよう。

- ・ **原爆ドームが、戦争の被害を強調する遺跡であるから**
- ・ **規模が小さいうえ、歴史も浅い遺跡であるから**

(3) 原爆ドームが世界遺産に指定されたという知らせが届いたとき筆者は何を感じましたか。

**世界の人々の、平和を求める気持ちの強さ**

(4) 原爆ドームは、人々にどんなことを伝えていきますか。



- ・ **(原子爆弾)**が人間や都市にどんな惨害をもたらすかということ。
- ・ 未来の世界で**(核兵器)**を二度と使つてはいけない、**(不必要)**だということ。

国連のユネスコ憲章には、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」と記されている。原爆ドームは、それを見る人の心に平和のとりでを築くための世界の遺産なのだ。

(1) 筆者は、原爆ドームはどんな意味を持つ世界遺産だと述べていますか。□に合う言葉を書きましよう。

見る人の心に、

--	--	--	--	--

を築くための世界遺産。

(2) 筆者が **見る人の心に、平和のとりでを築くための世界遺産** と述べているのは、ユネスコ憲章に記されているどんな言葉をもとにしていますか。\*には同じ言葉が入ります。

(\*) ( ) は人の ( \* ) ( ) の中で生まれるものであるから、人の ( \* ) ( ) に平和の ( ) ( ) を築かなければならない。

**筆者の考えをとらえましよう。**

① 「物産陳列館」として建てられた建物が、「原爆ドーム」という世界遺産として保存されるまでの歴史をまとめましよう。

- ・ 一九一五年（大正四年）物産陳列館として完成。
- ・ 一九四五年（昭和二十年）八月六日、( ) が投下され、上空で爆発。全焼したが ( ) ( ) の一部は残る。
- ・ 戦後、( ) ( ) が取りこわすかで議論が分かれる。
- ・ 原爆のおそろしさを、この建物がうったえてくれる、と書かれた ( ) ( ) に後おしされて ( ) ( ) ことになる。
- ・ 全国の人々の寄付などにより、( ) ( ) が行われる。
- ・ 一九九二年（平成四年）ごろから、( ) ( ) にしようという動きが高まり、一九九六年（平成八年）に指定される。

② 筆者は、原爆ドームが世界遺産に指定されたことについて、どのように考えていますか。

ア 世界の人々が平和を強く求めていることの表れだ。  
イ 日本の国民の熱意が、世界の人々の心を動かした。  
ウ 戦争の被害を強調する建物を指定すべきではない。



国連のユネスコ憲章には、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」と記されている。原爆ドームは、それを見る人の心に平和のとりでを築くための世界の遺産なのだ。

(1) 筆者は、原爆ドームはどんな意味を持つ世界遺産だと述べていますか。□に合う言葉を書きましょう。

見る人の心に、

平	和	の	と	り	で
---	---	---	---	---	---

を築くための世界遺産。

(2) 筆者が **見る人の心に、平和のとりでを築くための世界遺産** と述べているのは、ユネスコ憲章に記されているどんな言葉をもとにしていますか。\*には同じ言葉が入ります。

(戦争) は人の (\*心) の中で生まれるものであるから、人の (\*心) に平和の (とりで) を築かなければならない。

**筆者の考えをとらえましょう。**

① 「物産陳列館」として建てられた建物が、「原爆ドーム」という世界遺産として保存されるまでの歴史をまとめましょう。

- ・ 一九一五年（大正四年）物産陳列館として完成。
- ・ 一九四五年（昭和二十年）八月六日、（原子爆弾）が投下され、上空で爆発。全焼したが（れんがと鉄骨）の一部は残る。
- ・ 戦後、（保存する）か取りこわすかで議論が分かれる。
- ・ 原爆のおそろしさを、この建物がうったえてくれる、と書かれた（日記）に後おしされて（保存する）ことになる。
- ・ 全国の人々の寄付などにより、（補強工事）が行われる。
- ・ 一九九二年（平成四年）ごろから、（世界遺産）にしようという動きが高まり、一九九六年（平成八年）に指定される。

② 筆者は、原爆ドームが世界遺産に指定されたことについて、どのように考えていますか。

○ 世界の人々が平和を強く求めていることの表れだ。  
イ 日本の国民の熱意が、世界の人々の心を動かした。  
ウ 戦争の被害を強調する建物を指定すべきではない。



## 「平和」について自分の考えを発信しよう

「平和」に関する多様な材料を通じて、自分の考えを組み立てて、文章に書いて発信しましょう。「平和」を考える人の輪が広がることを願いながら。

### 〈資料1〉

〈コストリカの小学校の授業の様子です。〉

コストリカは、中央アメリカにある国です。一九八三年に、「非武装中立」を宣言し、「軍隊をすた国」として有名になりました。筆者は、どうしてそれが可能だったのか、現在どうしているのかを知りたくて取材に行きました。〉

その日の課題は、それぞれがイメージする平和の絵をえがくことだった。各自思い思いに色鉛筆を取り、画用紙にいろんな絵を描いてゆく。ある少年は、「友達とけんかして仲直りした図」。またある少女は「家族とともにいる図」。さらには、美しい山やすんだ川が流れる風景もある。（中略）それは、こどもたちにとってはまさに平和を意味するのだ。

（「平和を作る教育」 早乙女愛・足立力也 さおとめあい あだちりきや）

### 〈資料2〉

〈ボスニア・ヘルツェゴビナの十一さいの少女のズラータさんの話です。ボスニア・ヘルツェゴビナは東ヨーロッパの国です。民族と宗教のちがいから、国内で争いが起こり、昨日まで仲よくしていたとなりどうしが敵みかたになりました。激しい戦いは、一九九二年から一九九五年まで続きました。筆者は、戦火の中の子どもたちにインタビューをして本をまとめました。〉

「学校へいくことのない、学校へいく楽しみも興奮もない小学生。ゲームも友だちも、太陽も鳥も自然も、果物もチョコレートもおかしもなくて、あるのはわずかな粉ミルクだけという小学生よ。（中略）わたしがまた小学生にもどれるときがくるの？このばかげた戦争のせいで、わたしの子ども時代はだいなしよ！。戦争はやめて！平和がほしい！」

（「子供たちの戦争」マリアーオーセイミ おちあいけいこ 落合恵子訳）

## 1 「平和」について考えましょう。

「平和のとりでを築く」や、資料1、資料2から、「平和」に関連してもっと知りたくなったこと、感じたことは何ですか。

- ・自分にとって「平和」とは
- ・「平和」を守るには
- ・戦争が起こる原因は何か  
(みんな戦争はいやだと思っているはずなのに、どうして起こるのだろうか)
- ・戦争が起きないようにするには
- ・日本と世界  
(戦争によって、今つらい思いをしている子どもたちがいるんだよ。)
- ・わたしたちの生活と平和  
(平和のために行動している子どももいるんだって)

## 2 自分の考えを書こう。

(1) 考えていることを短く書きましょう。【仮の要旨】

〈例〉戦争は肉体と心に対する暴力だ。「平和のとりでを築く」ということは、日常生活での暴力をなくすことから始まるのではないか。

(2) 自分の考えが読み手に明確に伝わるように、文章を書きましよう。

① 必要な材料を集める。

「仮の要旨」が説得力をもつように、具体例や同じ考えの資料などを集める。反対の意見も材料になる。信頼できる材料かどうか確かめるようにしましょう。

〈例1〉新聞・雑誌・本やテレビ番組、インターネットなどから。

〈例2〉アンケートやインタビューなどで。

② 材料をもとに、要旨をまとめ直す。(確定した要旨)

③ 要旨を展開するための構成を考え、必要な材料を選ぶ。

事実(具体的・資料・引用など)と、考え・意見を区別して書くこと、読み手に分かりやすい。また、別の考えや反対意見を取り上げ、それに対する反論を述べるといいです。

新しい漢字

書いて覚えましょう

宣<sup>セン</sup>言

宣宣宣宣宣宣宣宣宣宣宣

訳<sup>ヤク</sup>

訳訳訳訳訳訳訳訳訳訳訳

宗<sup>シユウ</sup>教

宗宗宗宗宗宗宗宗宗

雑<sup>ザク</sup>誌

誌誌誌誌誌誌誌誌誌誌誌

誌誌誌誌誌





# 新しい漢字

読み方をノートに書きましよう。

宣言

訳

宗教

雑誌



# 新しい漢字

答え合わせをしましょう。

宣言

せんげん

訳

やく

宗教

しゅうきょう

雑誌

ざっし

## 宿題

次回の授業までにやる勉強です。

### 1. 漢字

① 漢字テストで間違えた漢字を学習しましょう。

② 新しい漢字の学習をしましょう。

2. 音読 「平和のとりでを築く」を読みましょう。

3. 「平和」についてもっと知りたくなったこと、感じたことを作文に書きましょう。

① 仮の要旨を決める。

② 必要な材料を集める。



## お知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
  2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って  
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 [Akiko@JPNCClass.com](mailto:Akiko@JPNCClass.com) です。
  - ❖ このビデオのスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から  
ダウンロードや印刷ができます。



**JPN Class**

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

六年生

年間学習表



8月	7月	6月	5月	4月		
		<p>討論会をしよう 討論会の流れと進 め方を学習しよう。</p>			<p>1年間の学習を通し て先生の話を聞き、 学習を進めよう。</p>	話す／聞く
	<p>本は友達 自分の好きな本を 紹介しよう。</p>	<p>ガイドブックを作る う 読み手に必要な情 報、自分が伝えた いことをふまえて、 文章を書こう。</p>	<p>生き物はつながりの 中に 文章全体を短くま とめよう。(要約 しよう。)</p>	<p>カレライス 主人公と似た経験 について書こう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、 記事に対する自分 の意見を書こう。</p>	書く
<p>船りんご 詩の言葉に現れた 筆者の気持ちを読 み取ろう。</p>	<p>森へ 情景を想像しながら 読んで、森のイ メージを豊かに伝 える効果的な表現 を味わおう。</p>	<p>短歌・俳句の世界 短歌や俳句を讀ん で、リズムや言葉 の美しさを感じよ う。</p>	<p>生き物はつながりの 中に 筆者が文章を通し て一番言いたいこ とは何か考えよう。</p>	<p>カレライス 主人公の気持ちを 考え、自分と重ね 合わせて読んでみ よう。</p>	<p>新聞記事 記事の内容を読み 取るう。</p>	読む
<p>同じ訓を持つ漢字 同じ訓を持つ漢字 それぞれの意味と 使い方を知らう。</p>			<p>暮らしの中の言葉 ことわざや漢字四 字の言葉の、意味 や使い方を理解し よう。</p>	<p>漢字の形と音・意味 漢字の音を表す部 分、意味を表す部 分を知り、漢字の 組み立てを理解し よう。</p>	言葉	

1月	12月	11月	10月	9月	
	自分の考えを発信しよう 自分の考えをインターネットを使って、友だちに発信しよう。			みんなで生きる町 調べたことや考えたことを分かりやすく伝えよう。	話す／聞く
今、わたしは、ぼくは 自分の思いが伝わるような表現を身に付けよう。	自分の考えを発信しよう 「平和」に関する資料を通じて、自分の考えを書こう。	イートハーヴの夢 宮沢賢治の考えについて分かったこと、思ったことを書こう。	やまなし この作品を読んで思ったことを、自分なりにまとめてみよう。	みんなで生きる町 調べたことをもとに、提案書を作ろう。	書く
感動を言葉に見たり感じたりしたことをもとに、心のつぶやきを言葉にしよう。	平和のとりでを築く文の書き方の特徴に気をつけて、筆者の考えを読み取ろう。	イートハーヴの夢 宮沢賢治の考え方や生き方を読み取ろう。	やまなし 独特な言葉や表現を味わおう。情景を想像しながら読んで、作品の特徴を考えよう。	みんなで生きる町 だれもが暮らしやすくするにはどうしたらいいか考えよう。	読む
	インターネットと学習 インターネットを学習に役立てるために、注意することを確かめよう。	覚えておきたい言葉 教科や社会生活の中で使われる言葉の意味を理解しよう。	熟語の成り立ち 漢字二字・三字・四字以上の熟語について理解を深めよう。	日本で使う文字 平仮名と片仮名の由来を知ろう。ローマ字とのかかわりを知ろう。	言葉

	3月	2月	
			話す／聞く
	<p>今、君たちに伝えた いこと 筆者が伝えたいこと をまとめ、俺に対す る自分の考えを書こ う。</p> <p>生きる 「生きる」の形をま ねて、詩を創ってみ よう。</p>	<p>わたしたちの言葉 いろいろなあいさつ についてまとめてみ よう。</p>	書く
	<p>今、君たちに伝えた いこと 筆者が経験をとおし て子どもたちにつた えたいメッセージを 読み取ろう。</p> <p>生きる それぞれの連に注意 しながら、作者の考 える「生きる」を読 み取ろう。</p>	<p>海の命 周りの人々とのかか わりの中で成長して いく主人公の姿を読 み取ろう。登場人物 の言動から生き方や 考え方を読み取ろう。</p> <p>言葉の橋 詩を味わい、心を伝 える言葉の働きにつ いての筆者の考えを 読みとろう。</p> <p>わたしたちの言葉 言葉について考えを 深め、言葉のおもし ろさを探ってみよう。</p>	読む
<p>六年生の漢字 六年生で習った漢字 の復習をしよう。</p>		<p>漢字クイズ 小学校で習った漢字 を、正しく理解して いるか確かめよう。</p>	言葉